

保護者等からの放課後等デイサービス事業所評価の集計結果(公表)

別添資料11

公表: 2023 年 3 月 30 日

保護者等数(児童数) 5 回収数 4 割合 80 %

	チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・体制整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	4					
	2 職員の配置数や専門性は適切であるか	4					
	3 事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	4					
適切な支援の提供	4 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画*1が作成されているか	4					
	5 活動プログラム*2が固定化しないよう工夫されているか	4					
	6 放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	2	2				
保護者への説明等	7 支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	4					
	8 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	4					
	9 保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	4					
	10 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	3			1		なくてもよい
	11 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	4					こちらの伝えたことをしっかりと即座に対応して頂き対応策も伝えて頂いているので助かりました。
	12 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	4					
	13 定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	4					
14 個人情報に十分注意しているか	4						
非常時等の対応	15 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	4					
	16 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	2	2				
満足度	17 子どもは通所を楽しみにしているか	4					
	18 事業所の支援に満足しているか	4					

*1 放課後等デイサービスを利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のこと。放課後等デイサービス事業所の児童発達支援管理責任者
 *2 事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障がい特性や課題、平日/休日/長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されている。

放課後等デイサービス事業所における自己評価結果(公表)

公表: 2023年3月30日

事業所名 レオ放課後デイサービス

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
環境・ 体制 整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切である	3	4	曜日によって配置している。	児童と小学生のすみ分けが必要。
	2	職員の配置数は適切である	7			基準は満たしているが個別対応には少し配慮が必要。
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされている	7		飛び出し防止の為二重扉にしている。	階段等はなくフラットになっている。
業務 改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画している	4	3		他事業職員も含めた会議も実施していきます。
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげている	7			今年度のアンケートや意見を参考にして改善していきます
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開している	7			ホームページで公開している。
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている	5	2		第三者による評価はできていない。
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保している	6	1		今後は外部研修にも積極的に参加していく。
適切な 支援の 提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成している	7			保護者とアセスメントする時間がすくないので日々連絡を取り合いニーズの把握に務めている。
	10	子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用している	6	1		独自のアセスメントシートを使用して課題やニーズを分析して支援計画を作成している。
	11	活動プログラムの立案をチームで行っている	6	1		全職員に周知して行きます。
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫している	7			内容によっては随時変更している。
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援している	7			年間プログラムや月間プログラムを作成し保護者につたえています。
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成している	7			特性や保護者のニーズにより計画作成している。
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認している	6	1		夕方のミーティングで気になる事や注意点を確認し共有している。
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有している	7			業務終了後のミーティング時に気付いた事を話し合い情報を共有しています。
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげている	7			個別記録ノートに支援内容や注意点を書き留めている。
	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断している	7			6か月以内に一度は母親と面接しモニタリングを実施している。
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ支援を行っている	7			アセスメントからニーズを見つけ児童支援計画を作成して保護者に同意を得ています。

関係機関や保護者との連携	20	障がい児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画している	7			サービス管理責任(児童発達支援管理者)が参加するようにしている。
	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っている	7			電話や送迎時に情報等共有している。年間予定表は保護者様から頂いています。
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えている	5	2		現在、対象者はいないが、今後は連携して行きます。体制は出来ています。
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めている	4	3		現在、保育園に在籍している児童の保育園とは情報交換している。
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障がい福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等している	6	1		個人情報なので保護者からの同意があれば情報提供はさせていただきます。
	25	児童発達支援センターや発達障がい者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている	6	1		研修は積極的に参加しています。
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会がある	4	3		現在は機会がないので交流はできていません。
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加している	7			今年度から参加しています。
保護者への説明責任等	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っている	5	2		電話・連絡帳・送迎時に報告や連絡をしています。
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っている	2	5		一部の利用者には家庭での声掛けや対応の方法はお伝えしています。
	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っている	6	1		契約時に丁寧に説明させて頂いています。
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っている	7			保護者からの悩みや相談があればその都度、対応させて頂いています。
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援している	1	6		今後、開催できるように計画しています。
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応している	7			担当の職員が迅速に対応させて頂いています。
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信している	7			毎月予定表を配布しています。
	35	個人情報に十分注意している	7			管理は鍵のかかる保管庫に入れ十分に注意しています。
	36	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしている	7			絵カードやボードなど使用し視覚での伝達などで対応しています。
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っている	5	2		いつでも見学できるようにしている。

非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知している	4	3	管理者は地域の防災訓練に参加している。	不足のマニュアルを完成させる。
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている	4	3		年2回以上避難訓練を予定しています。
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている	7			会社全体で虐待防止研修を実施している。
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載している	7			現在は該当者がいてませんが、今後は保護者様と協議して対応していきます。
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされている	7		保護者からの要望で対応している。	見学時や契約時において確認して対応しています。
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している	7			ヒヤリハットの書類を使用してミーティング時や会議にて情報を共有しています。

